

【新 Quick Master 政治学 [第7版] 訂正表】2018年6月11日現在

ページ	タイトル	行数	誤	正	掲載日
479	ロールズの正義論	肢5の解説	(a) 社会的・経済的資源の獲得に有利な職業や地位につくことができる可能性が「公正な機会均等」という条件の下で、すべての人に開かれた」ものであること(公正な機会均等原理)と、(b) 不平等の存在が、社会内の「最も恵まれない人々の最大の利益となる」こと(格差原理)である。	(a) 不平等の存在が、社会内の「最も恵まれない人々の最大の利益となる」こと(格差原理)と、(b) 社会的・経済的資源の獲得に有利な職業や地位につくことができる可能性が「公正な機会均等」という条件の下で、すべての人に開かれた」ものであること(公正な機会均等原理)である。	2018/6/18

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei>)に掲載された日付です。